

J R サービック労働組合
ジャストニュース



No. 96
2025年12月1日
J R サービック労働組合
発行責任者 柳楽 関

12/1 妥結を通告！

再申し込みするも回答変わらず！

11月28日、「申5号」2025年度年末手当及び大阪・関西万博閉幕に対する一時金に関する再申し込みの団体交渉を開催しました。これは、11月21日の回答に対して、即日の再申し込みに対するものでした。会社の回答は以下の通りで、組合の要求にまったく応えないものでした。

2025年度年末手当に関する見解は、11月21日の団体交渉でお伝えした通りであり、当社の今後の課題・経営状況等に加え、貴組合の趣旨等も踏まえて検討した結果であり、これまでの回答を変更する考えはない。

会社よ、聞け！組合員の思いを！

組合は、会社からの回答を受けて、組合員の意見を集約して交渉に挑みました。

- 組合が再申し込みをして再検討をした結果がこの回答なのか。
- 体制変更もして、人員削減や多様化にも取り組みました。
- 大阪・関西万博で頑張ったのにこれじゃ納得ができない。
- いま出さなかつたら、これからも出さないということか。
- 整備会社4社の兼ね合いとは何か！大阪は万博で頑張った。
- 万博だけではなく、インバウンドの需要にも貢献している。
- 万博が終わっても列車本数は変わらない。
- 毎日、繁忙期並みに本数があるし、車両も汚れている。etc.

組合は、この様な組合員の声を代弁して交渉を行ないましたが、会社は回答を撤回し、要求を聞き入れることはませんでした。そこで、持ち帰りの検討を行なった結果、既に、サービック労組が早々と妥結しており、これ以上の進展はないと判断して、12月1日、妥結を通告しました。今次ボーナス交渉に御協力頂いたすべての方に対してもお礼を述べます。ありがとうございました。